

プレス こうさんまる PRESS 730

KAWAGUCHI CITY NEWS

2010.4.1

Vol. 76



特集 始めよう、環境にやさしいお買い物

- ◆環境に配慮した活動を支援します
- ◆ごみの出し方お願いコーナー ほか

特集

始めよう、環境にやさしいお買い物

飲料容器やレジ袋、トレーなどの容器と包装のごみは家庭から出るごみの約6割（容積比）にもなります。容器や包装を使った後にリサイクルをすることは大切ですが、リサイクルにはお金やエネルギーがかかります。その点、繰り返し使える容器や包装の少ないものを選べば、ごみも少なくなり、大切な資源の節約にもなります。

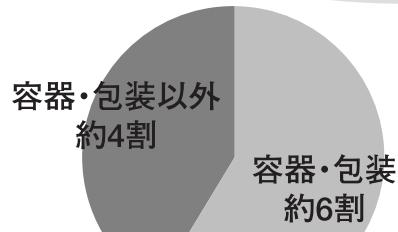


川口市のごみの量

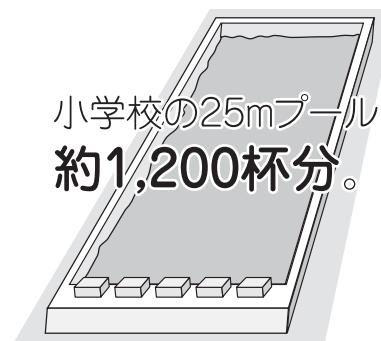
平成20年度の川口市のごみの量

総排出量**172,858トン**

これは、小学校の25mプール**約2,000杯分**。
もし、容器・包装のごみがすべてなくなつたとすると…



ごみに占める容器・包装の割合(容積比)



お買い物で容器・包装を減らすコツ

では、どうすればこの容器・包装を減らせるでしょうか。わたしたちの生活の中で1番身近なお買い物の中で考えてみましょう。

・野菜や果物などは、ばら売りのものを選ぶ

・お肉などを量り売りで買う

ばら売り、量り売りのものを買えば、トレーや袋などの容器や包装の削減になります。また、必要な量だけ購入できるので、買い過ぎた分をムダに捨ててしまうこともなくなります。



・過剰な包装は断る

例えば、すぐに使うものや品物を家に持ち帰るだけのために、贈り物のような包装をするのは「もったいない」です。必要なない包装は断るようしましょう。



・お出かけのときは、マイボトル(水筒など)を持って行く

繰り返し使えるマイボトルを持って出かければ、その都度飲み物を買うよりもごみの減量になります。



・詰め替え商品を利用する

中身がなくなったからといって、まだ使える容器まで新しくする必要はないですよね。中身の詰め替え用として簡単なパックで売られているものが多くなってきています。詰め替えのできるものは中身だけ補充するようにしましょう。



・リターナブルびん商品を選ぶ

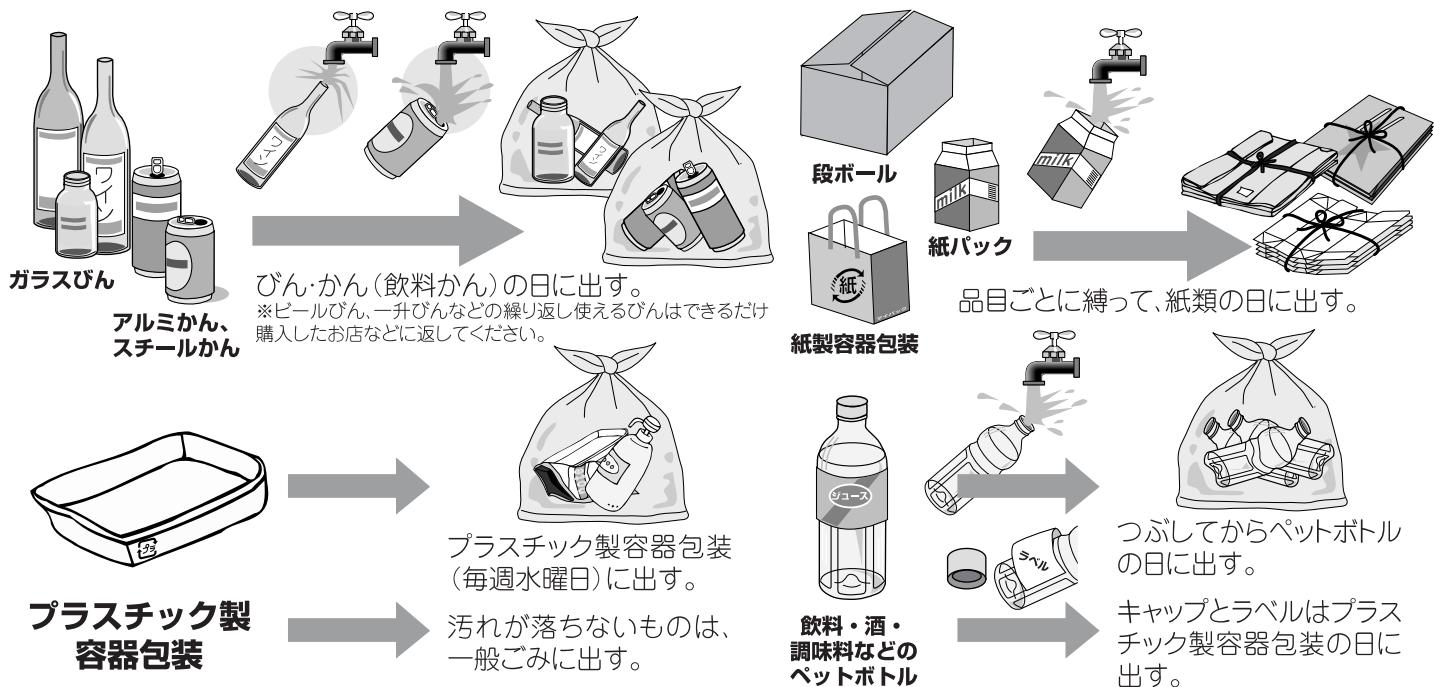
洗って繰り返し使えるリターナブルびんは工コの優等生。

中身を消費した後すぐにごみになってしまうものよりもリターナブルびん商品を選ぶようにしましょう。



分別のコツ

容器・包装は、以下のようなものがあります。どうしてもごみとして出でてしまった容器・包装については、きちんと分別をしてから出してください。



容器・包装を減らしていくためには、今回紹介したコツをコツコツ行っていくことが大切だよ。包装は、ないものを優先し、次に最小限のもの、そして容器はできるだけ繰り返し使えるものを選ぶようにしよう。

携帯電話の
拠点収集を
実施してい
ます

携帯電話には、希少金属(レアメタル)が多く含まれていますが、なかなかうまく回収されていません。そこで、新たなりサイクルシステムとして、携帯電話の拠点収集を実施しています。貴重な資源を有効に利用していくため、みなさんのご協力をお願いします。

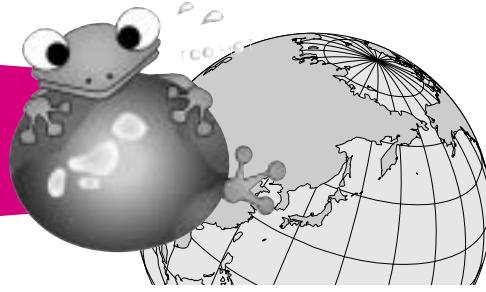
○収集場所／リサイクルプラザ3階(川口市朝日4丁目21番33号)
廃棄物対策窓口(土・日曜日、祝日はリサイクルプラザ窓口)

○収集方法／専用ボックスで収集します。なお、個人情報を守るため、市職員が排出されるかたの了解を得て、専用工具で携帯電話のメモリー部分などを壊してから専用収集ボックスに入れます。





環境に配慮した活動を支援します 地球高温化対策活動支援金制度



川口市では、過ごしやすいイメージのある「温暖化」から、より危機感の伝わる「高温化」に名称を変更して使用しています。

太陽光発電システム等の補助制度が変わりました。 今年度に設置や購入を考えているかたは、ご確認ください。

川口市内から排出される温室効果ガスの削減を進めるため、従来の「川口市新エネルギー等活用システム設置費補助金」と「生ごみ処理容器等購入費補助金」の制度を統合し、補助対象の追加、補助の平等化、申請の簡素化をした新たな助成制度です。

従来は新エネルギー等活用システムを設置される際にその費用の一部を補助していましたが、今後は、実践された地球高温化対策活動に対し支援する制度に変わります。



- ①事後申請となります。
(※生ごみ処理容器については、従来どおりの事前申請となります。)
- ②太陽光発電システムの1件あたりの補助額が増えました。
- ③太陽光発電システムの申請期間が「受給開始予定日」(※)によって区分されます。
(※東京電力(株)川口支社の「電力受給契約のご案内」に記載されている日です。)

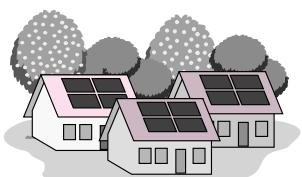
支援金の対象となる【地球高温化対策活動】とは

「新エネルギーシステムの設置」と「エコライフの実践」の2部門

■新エネルギーシステムの設置

太陽光発電などの設置により、新たにエネルギーを生み出す活動の実施

- ・住宅用太陽光発電システム
- ・住宅用ガス発電給湯システム
(通称「エコウィル」)
- ・住宅用燃料電池給湯システム
(通称「エネファーム」)



■エコライフの実践

日常の生活の中で、環境対策に特化した活動の実施

- ・雨水貯留施設の設置（雨水の有効利用）
- ・生ごみ処理容器の活用
(ごみの減量と有効利用)
- ・カーシェアリングの利用
(自動車の有効利用)

詳細につきましては「平成22年度 地球高温化対策活動支援金のご案内」または「平成22年度 地球高温化対策活動支援金制度（生ごみ処理容器活用支援のご案内）」にて、ご確認ください。

問い合わせ

環境総務課 地球高温化対策係 TEL.228-5376 FAX.228-5322
(電話は、平日の午前9時から午後5時まで)

〒332-0001 川口市朝日4-21-33 朝日環境センター リサイクルプラザ棟3F

支援金の交付対象となる地球高温化対策活動		支援金の額	添付書類								
太陽光発電	<p>○自宅に太陽光発電システムを設置、または同システムが設置された新築の住宅を購入し、電気事業者と電力受給契約を締結のうえ、同システムを継続して使用する活動。</p> <p>※設置されている同システムは、次に掲げる要件を満たすもの ・財団法人電気安全環境研究所(JET)の太陽電池モジュール認証を受けたもの ・太陽電池の定格出力の合計が1kW以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">東京電力(株)川口支社との受給開始予定日が下記期間のもの</td><td style="width: 50%;">川口市支援金申請受付期間(必着)</td></tr> <tr> <td>第1期 4月1日～6月30日</td><td>⇒ 8月2日～8月23日</td></tr> <tr> <td>第2期 7月1日～10月31日</td><td>⇒ 12月1日～12月20日</td></tr> <tr> <td>第3期 11月1日以降</td><td>⇒ 2月7日～3月11日</td></tr> </table> <p>※各期間の支援件数を超えた場合は抽選となります。</p>	東京電力(株)川口支社との受給開始予定日が下記期間のもの	川口市支援金申請受付期間(必着)	第1期 4月1日～6月30日	⇒ 8月2日～8月23日	第2期 7月1日～10月31日	⇒ 12月1日～12月20日	第3期 11月1日以降	⇒ 2月7日～3月11日	1システム 100,000円 支援件数 第1期 60件 第2期 100件 第3期 40件	<ul style="list-style-type: none"> ・納税証明書 (市民税・固定資産税) ・領収書または当該システムの支払い額がわかるものの写し
東京電力(株)川口支社との受給開始予定日が下記期間のもの	川口市支援金申請受付期間(必着)										
第1期 4月1日～6月30日	⇒ 8月2日～8月23日										
第2期 7月1日～10月31日	⇒ 12月1日～12月20日										
第3期 11月1日以降	⇒ 2月7日～3月11日										
ガス発電給湯	<p>○自宅にガスコーチェネレーションシステムを設置、または同システムが設置された新築の住宅を購入し、継続して使用する活動。</p> <p>※設置されている同システムは、次に掲げる要件を満たすもの ・ガスエンジンユニットのJIS基準に基づく発電及び排熱利用の総合効率が低位発熱量基準で80%以上 ・貯湯ユニットの容量が120ℓ以上</p> <p>申請受付期間 平成22年5月10日から平成23年3月11日まで(必着)</p>	1システム 50,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・設置状況の写真 ・太陽光発電システムについては、「電力受給契約のご案内」の写し ・給湯システムについては、保証書または購入したことを証する証明書の写し 								
燃料電池給湯	<p>○自宅に燃料電池コーチェネレーションシステムを設置、または同システムが設置された新築の住宅を購入し、継続して使用する活動。</p> <p>※設置されている同システムは、次に掲げる要件を満たすもの ・JIS基準に基づく発電及び排熱利用の総合効率が低位発熱量基準で80%以上 ・貯湯ユニットの容量が120ℓ以上 ・発電能力が0.5kW以上</p> <p>申請受付期間 平成22年5月10日から平成23年3月11日まで(必着)</p>	1システム 50,000円									
雨水貯留施設	<p>○自宅に雨水貯留施設を設置、または同システムが設置された新築の住宅を購入するか、浄化槽からの転用により、継続して雨水の有効利用をする活動。</p> <p>申請受付期間 平成22年5月10日から平成23年3月11日まで(必着)</p>	1基 上限 30,000円 ※工事費及び設置に要した額の2分の1を乗じて得た額(千円未満切捨)とし上限額まで。	<ul style="list-style-type: none"> ・納税証明書 (市民税・固定資産税) ・領収書等の写し ・設置状況の写真 ・業者に依頼した場合は工事完了届等 								
生ごみ処理容器	<p>○自宅において、家庭から排出される厨芥類(以下「生ごみ」という。)の自家処理により、生ごみの減量を図るために、容器を常に良好な状態で維持管理し、継続して当該機器を使用する活動。</p> <p>※当該機器は次に掲げる要件を満たすもの ・容器の内部で生ごみを減量する機能を有するもの ・耐水性及び耐久性の材質のもの ・臭気等の発散の防止や雨水が流入しないフタがあるもの</p> <p>申請受付期間 平成22年4月1日から平成23年1月31日まで(必着)</p>	1基 上限 20,000円 ※購入額に2分の1を乗じて得た額(100円未満切捨)とし上限額まで。	<ul style="list-style-type: none"> ・納税証明書 (市民税・固定資産税) 								
カーシェアリング	<p>○市内において自動車を複数の会員で共同利用するカーシェアリングに登録し、必要なときだけ自動車を使用する活動。</p> <p>申請受付期間 平成22年5月10日から平成23年3月11日まで(必着)</p>	1契約 上限 5,000円 ※カーシェアリング会員になる際に必要な初期経費分(登録料・カード発行手数料)	<ul style="list-style-type: none"> ・納税証明書 (市民税・固定資産税) ・初期経費に係る領収書の写し ・カーシェアリング会員証等の写し 								



ごみの出し方お願いコーナー

乾電池の出し方

注意点1 乾電池はごみステーションには出せません。

●どこに出すの？

右記施設に常設された乾電池専用収集ボックスへ袋に入れずにそのまま入れてください。

●いつ出すの？

施設が開いている時間であればいつでも出せます。

注意点2 ボタン型乾電池・充電式電池は出せません。

収集ボックスに入れられるのは、乾電池のみです。

ボタン型乾電池・充電式電池は販売店などに返却してください。

問い合わせ 廃棄物対策課 対策係 TEL.228-5370



乾電池専用収集ボックスの設置してある主な施設 本庁舎・教育庁舎・第二庁舎・水道庁舎・市民会館・各支所・川口駅前行政センター・西川口駅連絡室・蕨駅前芝連絡室・保健センター・リサイクルプラザ(朝日環境センター)・戸塚環境センター・収集業務課(旧青木環境センター)・各図書館・中央ふれあい館・婦人会館・各公民館・各スポーツセンター・一部の町会会館およびスーパーマーケットなど

混ざっているボタン型乾電池や充電式電池を取り除くのは大変な作業なんだ。協力してね！



きれいな川を子どもたちに！

川口市には、いくつもの川が流れています。これらの川は高度経済成長期にひどく汚れてしましましたが、その後の工場などにおける発生源対策や公共下水道の普及などにより、かなり改善されてきました。

でも、まだ「きれい」とは言えません。この汚れはみなさんのご家庭から出る生活排水が主な原因と言われています。つまり、みなさんのちょっとした心遣いで川はきれいにすることができます。

きれいな川を子どもたちに引き継いでいくためにも、みなさんのご協力をお願いします。



台所でできる生活排水対策

- 料理……… 料理は作り過ぎないようにして、きれいに残さず食べるようにならしめよう。
- 三角コーナー…… 三角コーナーや排水口のストレーナーには、水切り袋をつけ、たまつた生ごみはこまめに取り除きましょう。生ごみがたまりすぎていると、きれいな水を流しても汚れた水になってしまいます。
- 食器などの汚れ…… 食器やフライパン、鍋などの油汚れは、ゴムべらや不要な紙・布などで拭き取ってから洗いましょう。
- てんぷら油…… てんぷら油は、油こし紙などを利用して繰り返し使用し、どうしても捨てる場合は、不要な紙・布に染み込ませるなどして、一般ごみに出しましょう。
- 洗剤……… 油汚れの少ないものは、洗剤を使わなくても水や湯だけで十分きれいになります。また、アクリルたわしを使うと簡単に汚れが取れます。洗剤を使うときは、分解性の高いものを適量使いましょう。

主な食品の汚れの程度

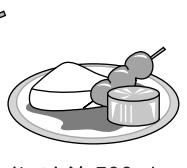
汚れてしまった川を、コイやフナがすめる水質にするのに必要な水の量は？



料理は作り過ぎないようにしよう！



てんぷら油 500ml



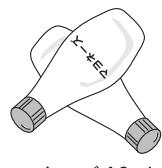
おでん汁 500ml



みそ汁 200ml



米のとき汁 2,000ml



マヨネーズ 10ml

米のとき汁は花壇やプランターなどにまけるよね！



浴槽(300ℓ)
×330杯

浴槽(300ℓ)
×25杯

浴槽(300ℓ)
×4.7杯

浴槽(300ℓ)
×4.2杯

浴槽(300ℓ)
×8杯

問い合わせ

環境保全課 水質係 TEL.228-5389

I・N・F・O・R・M・A・T・I・O・N



家庭ごみの収集日をメールでお知らせ!

地区ごとに異なるごみの収集日をメールでお知らせするサービスを行っています。ご興味のあるかた、月2回の資源物の収集日をたまに忘れてしまうかたなど、ぜひご利用ください。

○配信情報・頻度

指定した地区の一般ごみ・有害ごみ・資源物の収集日を対象月の前月下旬にお知らせします。また、収集が月2回の資源物(びん・かん、金属類・紙類、ペットボトル・繊維類)については、収集日の前日にもお知らせします。

○利用料金

登録・情報提供は無料です。ただし、登録や変更、解除およびメールの受信にかかる通信料、パケット通信費は利用者の負担となります。

○登録方法

①仮登録用アドレスに空メール(件名・本文に文字を入力しないメール)を送信する。

メール配信を受ける携帯電話またはパソコンから、仮登録用アドレスに空メールを送信してください。

家庭ごみ収集日情報仮登録アドレス kawagch.gomi@mpme.jp
※QRコード対応の携帯電話は、右のQRコードから空メールを送信できます。

問い合わせ

登録・登録解除などの手続き、操作方法について：情報政策課 情報政策係 TEL.259-7241

配信メールの内容について：廃棄物対策課 減量推進係 TEL.228-5370



QRコード

②市から返信メールが届く

「家庭ごみ収集日情報登録案内」というメールが届きます。

※迷惑メール対策などで受信拒否設定をしている場合は、返信メールが届かない可能性があります。「@mpme.jp」と「@city.kawaguchi.lg.jp」のドメインからのメールを受信できるようにしてください。なお、設定方法はご使用の携帯電話で異なりますので、取扱説明書をご覧になるか、各携帯電話会社へお問い合わせください。

③返信メールに記載されたURLにアクセスする

利用規約を確認・同意の上、返信メール本文中に記載されたURLにアクセスしてください。

※返信メール到着後、必ず24時間以内にURLにアクセスしてください。

④登録する

登録画面が表示されますので、生まれた年(西暦)を入力後、お住まいの地区を選択していただき、「登録」ボタンを押してください。

⑤登録完了

市から登録完了メールが届きます。これで登録完了です。登録後以降に配信予定のメールが随時配信されます。



ごみまるまつり in TOZUKA

戸塚環境センターを見学する「施設見学会」、掘り出し物いっぱいの「リサイクルマーケット」、粗大ごみとして出された品物の展示と抽選会を行う「粗大ごみからこんなもの展」、地元町会の模擬店などたくさんの催し物で、楽しく遊びながら「ごみ」について学びましょう。

●日 時／平成22年5月30日(日)

午前10時から午後3時まで(雨天決行)

●場 所／戸塚環境センター(東川口駅南口からバスで約10分)

※車でのご来場はご遠慮ください。

●ごみまるリサイクルマーケット出店者募集

・募集数 30店舗

・出店料 無料

・出店スペース 2.7m×3.6m

・応募資格 川口市内在住の18歳以上のかた
(昨年出店者は除く)

・応募方法 往復はがきに下記の事項を記入し、下記応募先まで郵送してください。

往信面 ①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号

⑥主な出店物(必ず具体的な品物を記入してください)

問い合わせ

戸塚環境センター 庶務係 TEL.295-0131

返信面 ①応募者のあて先

・応募先 〒333-0803 川口市大字藤兵衛新田290番地
戸塚環境センター あて

・応募締切 平成22年4月16日(金)(当日消印有効)

※応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は、4月下旬に郵送予定です。なお、抽選結果についての電話での問い合わせは受け付けておりません。
(昨年の倍率は4.7倍です。)

・注意点

①1世帯2通以上の重複応募及び記入漏れのある応募はすべて無効とさせていただきます。

②出店物は家庭内の不用品のみです。出店禁止物があった場合は無効とさせていただきます。

③営業行為、公序良俗に反する物品の販売行為を禁止します。

④本市の出店要項に従っていただきます。

・個人情報の取り扱い

応募のときにご提出いただいた個人情報は、戸塚環境センターで厳重に管理・保管をし、目的以外の使用や、第三者に開示・提供することは一切ありません。



使用済みてんぶら油のリサイクル

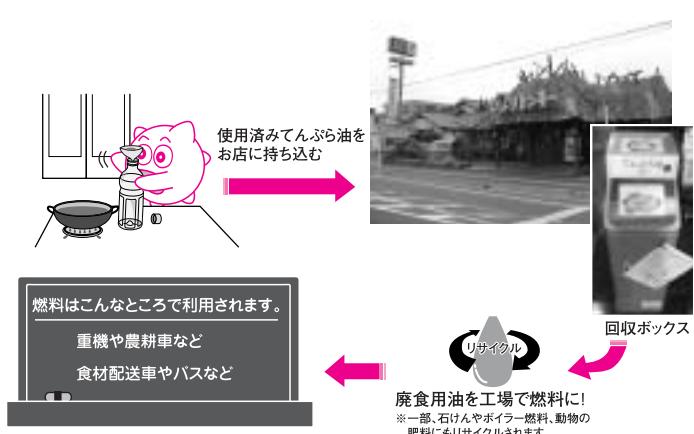
みなさんは、てんぶらなどの揚げ物に使った油はどうしていますか? 固めたり、紙などに吸わせたりして捨てているかたも多いのではないかでしょうか。

びっくりドンキー川口伊刈店では、平成22年1月12日より「ご家庭で使用済みのてんぶら油(植物性の食用油のみ)」を回収し、車の燃料などにリサイクルしています。

ごみを減らすため、そして限りある資源を大切に使っていくため、使えるものは使えないようになるまでトコトン使うことが大切ですね。

問い合わせ

びっくりドンキー川口伊刈店
川口市芝東町16番24号
TEL.048-264-1031



「親と子の自然環境調査」の参加者大募集!!

貴重な自然が残る『見沼自然の家』周辺で、虫眼鏡を持って植物を、虫取りアミを持って昆虫を、双眼鏡を持って野鳥を親子で観察してみませんか。

四季折々の自然の中でみんなと一緒に調査することによって感受性が豊かになり、その日に調査したことを報告することで表現力が向上したとの評価をいただいている。

■開催日 第1回 平成22年 5月 8日(土)	■時 間 午前9時から正午まで(雨天決行)
第2回 平成22年 7月10日(土)	■場 所 見沼自然の家周辺(現地集合・現地解散)
第3回 平成22年 9月11日(土)	■対 象 市内在住の小学生およびその保護者
第4回 平成22年11月13日(土)	■定 員 30組(60名)
第5回 平成23年 1月15日(土)	■参加費 無料
第6回 平成23年 3月12日(土)	

※年6回を通じた自然環境調査です。



■申し込み 平成22年4月28日(水)までに電話もしくはFAX・Eメールで環境総務課までお申し込みください(先着順)。FAX・Eメールでのお申し込みについては、参加希望児童・保護者氏名/学年/住所/電話番号を記入し、送信してください。電話での受け付けは平日(月~金)の午前9時から午後5時までとなります。

問い合わせ 環境総務課 地球高温化対策係 TEL.228-5376 FAX.228-5322
Eメール 090.01012@city.kawaguchi.lg.jp

ごみまる クロスワード



下のヒントからクロスワードを完成させてください。



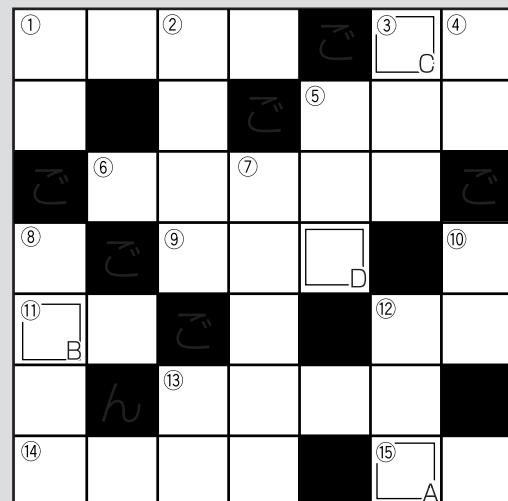
A・B・C・D枠の文字を順に並べていくと、ある言葉になります。
はがきにその答えと住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、下のあて先までお送りください。正解者の中から抽選で10名のかたに「ごみまるグッズ」をプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。なお、発表は発送をもってかえさせていただきます。

たてのかぎ

- ①先週、今週、○○週
- ②畳じきの和式の部屋
- ③カラオケのときに使いますね
- ④まのぬけた失敗をすること
- ⑤川口市では、ごみの収集日を○○○でお知らせするサービスを行っています。
- ⑥お買い物には○○○○○を持って行き、不要なレジ袋は断るようにしましょう。
- ⑦浅草寺の山門、通称○○○○門。
- ⑧家から始めるエコ ○○エコ!
- ⑨親とはぐれたり、道に迷ったりした子ども
- ⑩家の外がまえや、敷地に設けた出入口

よこのかぎ

- ①外国人が日本に来ること
- ②換気をするときに開けましょう
- ③江戸、○○○、大正、昭和、平成
- ④2010年6月から開催されるサッカーワールドカップ南アフリカ大会。1次リーグでの日本の対戦国は、オランダ、カメルーンとどこ?
- ⑤「笑顔」は英語でス○○○
- ⑥壁に○○あり、障子に目あり(ことわざ)
- ⑦ごみを減らして住みよい○○にしましょう。
- ⑧使えるものはすぐに捨てないで、使えないようになるまで使いましょう「○○○○ない」
- ⑨部屋の間取りでよく見る「LDK」。「L」は何?
- ⑩午前↔○○



答え □□□□

前号の「ごみまるクロスワード」の解答は「リターナブル」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

あて先

〒332-0001 川口市朝日4-21-33

川口市環境部廃棄物対策課「ごみまるクロスワード」係

応募締切

平成22年4月30日(金)必着

※ご応募いただいたはがきに記載の個人情報は、ごみまるグッズ発送以外の目的では使用しません。お送りいただいたはがきは、すべて廃棄物対策課で厳重に管理・保管をし、第三者に開示・提供することは一切ありません。

編集後記

前号から「ごみまるクロスワード」を掲載いたしましたが、予想以上のご応募に大変驚きました。みなさんありがとうございました。

今後とも、楽しく、そしてわかりやすい紙面づくりを目指したいと思いますので、クロスワードにご応募の際に、ご意見やご感想なども一緒に書いていただければ幸いです。

みなさんのご応募お待ちしております。

PRESS 530 Vol.76

(2010年4月1日号)

編集・発行 川口市環境部廃棄物対策課

〒332-0001 川口市朝日4丁目21番33号

TEL.048-228-5370 FAX.048-228-5322

●川口市ホームページアドレス

<http://www.city.kawaguchi.lg.jp/>



大豆油インキ「SOY INK」を使用しています。
再生紙を使用しています。